

令和7年度 全国獣医師会事務・事業推進会議の開催

I 日 時：令和7年7月11日(金) 14:00～17:00

II 場 所：明治記念館2階「鳳凰の間」

III 出席者：

1 全国55都道府県市獣医師会担当役員・事務局職員
(出席54地方会、欠席1地方会)

2 日本獣医師会

副 会 長：鳥海 弘

専 務 理 事：伏見啓二

事務局職員：14名

IV 概 要：

【開 会】

駒田事務局長の司会により開会され、会議が進められた。

【開会の挨拶】

鳥海副会長から、以下のとおり挨拶が行われた。

皆様、こんにちは。このところ暑い日が続いております。本日は全国から東京までお集まりいただき本当にありがとうございます。本来ですと藏内会長が出席をさせていただいて皆様に挨拶を申し上げるところでございしますが、数日前に急遽、政府要人との面会が決まりましたことから、私に対応させていただくことになりました。今日は、藏内会長からメッセージを預かっておりますので披露させていただきます。

令和7年度全国獣医師会事務・事業推進会議の開催にあたり、ひとことご挨拶を申し上げます。全国の地方獣医師会の事務局の皆様におかれましては、業務ご多忙の中、本会議にご出席をいただき、誠にありがとうございました。

さて、私は、6月25日に開催された日本獣医師会の第82回通常総会におきまして、会長に選任をされ、7期目の会長を務めることになりました。新たな2年間、獣医界の発展にこれまで以上に取り組んでまいります。さらに、このたびの役員改選により、副会長が砂原先生から西山先生となり、また、理事も3分の1ほどが交代をされて新しい体制となりました。日本獣医師会は新たなチームのもと、山積する課題等の解決、組織の改善等に全力で取り組み、できることから着実に対応して成果を上げてまいりたいと思っております。引き続き、皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

来年4月21日から東京国際フォーラムにおきまして開催される第41回世界獣医師会大会のテーマは「ワンヘルスで世界の獣医療が示す未来」です。本大会におい

ても、人獣共通感染症を始めとするワンヘルスの諸課題に対して、海外からも参加する獣医師の皆様と、情報共有とともに意見交換を行う大変有意義な機会であり、ご出席の皆様方におかれましても、会員獣医師のご参加をいただくよう、特段のご配慮をお願いするところであります。

また、現在取り組んでおります、狂犬病予防法に基づく自治体事務のDX化については、6月9日に地方獣医師会事務局を対象に、犬の登録支援システムの導入に向けた2回目の説明会を開催したところでございます。本システムにつきましましては、忌憚のないご意見をいただき、自治体及び地方獣医師会にとって活用しやすいシステムとして運用できるよう、努めてまいります。本日もご意見やご質問をお受けいたしますので、ご理解を深めていただくとともに、地元自治体に対する本システムの導入等への働きかけをお願いいたしたく、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

さらに、現在最優先で取り組んでおります事務事業の経費削減等、事業の見直しにつきましては、組織財政検討小委員会での検討を踏まえ、各種事業の見直しに加え、職員給与及び旅費規程の一部を改正したところでありますが、引き続き事務局組織のスリム化を行い、健全な財政運営、事務事業の改善効率化のため取り組んでまいります。

本日は、東京都獣医師会の平井前事務局長から地方獣医師会における災害対策に関するご講演をいただきますが、このような課題に加え、皆様が日ごろから取り組まれております事務事業につきまして、十分な意見交換を行っていただき、今後の各地方会の円滑な運営に役立てていただきますようお願い申し上げます。

会議終了後には懇親会を予定しておりますので、その場におきましても、引き続きご議論をいただくとともに、お互いに親交を深めていただければと思っております。本日の会議が全国の獣医師会の事務推進におきまして、十分意義あるものとなりますことを祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

令和7年7月11日

公益社団法人 日本獣医師会会長 藏内勇夫
代読でございました。

【議 事】

1 日本獣医師会説明事項

事務局担当者から、資料に基づき以下について当面の

事務対応が説明された。

- (1) 獣医学術講習会研修会事業及び獣医療提供体制整備
推進総合対策事業
- (2) 認定・専門獣医師制度
- (3) 農場管理認定獣医師制度
- (4) 2025 動物感謝デー in JAPAN “World Veterinary
Day” の開催
- (5) 日本獣医師会雑誌電子化に関する件
- (6) 獣医療証明様式提供事業
- (7) 第 41 回世界獣医師会大会 2026 の開催
- (8) 日本獣医師会獣医師福祉共済事業
 - ア 生命共済保険事業
 - イ 獣医師賠償共済事業
- (9) 「犬の登録支援システム」のご提案（狂犬病 DX）
- (10) 地方獣医師会における災害対策（講師：東京都獣
医師会 平井潤子 前事務局長）